

TOSO

インテリアブラインド

ニュースペーシィ35遮光

取扱説明書 No.1-110026

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明注意事項が記載されております。**必ずお客様にお渡しください。**

●お問合せは、お買い上げの販売店または下記事業所へお申しつけください。

札幌支店	tel.011-841-3731 fax.011-841-9926 〒003-0012	札幌市白石区中央2条3丁目3-10
盛岡営業所	tel.019-645-5271 fax.019-645-5275 〒020-0134	盛岡市南青山町4-8
仙台支店	tel.022-288-8415 fax.022-287-3110 〒984-0012	仙台市若林区六丁の目中町31-35
新潟営業所	tel.025-267-1241 fax.025-231-0506 〒951-8154	新潟市掘割町3-4 川崎ビル1F
宇都宮営業所	tel.028-610-7891 fax.028-610-7892 〒320-0847	宇都宮市滝谷町20-20 SSビル1F
つくば営業所	tel.0297-52-1551 fax.0297-52-1552 〒300-2494	茨城県つくばみらい市小絹551
さいたま支店	tel.048-657-9221 fax.048-657-9191 〒330-0810	さいたま市大宮区土手町1丁目2 JA共済埼玉ビル2F
東京支店	tel.03-3552-2961 fax.03-3552-4460 〒104-0033	東京都中央区新川1丁目14-5 金盃第三ビル4F
東京西営業所	tel.03-5358-3391 fax.03-5358-3392 〒151-0073	渋谷区笹塚3-2-15 第IIヘルブラザ1F
多摩営業所	tel.042-525-0431 fax.042-525-0433 〒190-0013	立川市富士見町1丁目21-18 クラン岩崎1F
千葉営業所	tel.043-245-6801 fax.043-245-6805 〒260-0027	千葉市中央区新田町10-15 誠寿ビル1F
横浜支店	tel.045-473-2700 fax.045-473-9660 〒222-0033	横浜市港北区新横浜2-17-2 フォンターナ新横浜4F
静岡営業所	tel.054-283-5011 fax.054-283-5120 〒422-8043	静岡市中田本町60-7
長野営業所	tel.026-225-5901 fax.026-225-5902 〒380-0928	長野市若里1丁目21-24 八州若里第二ビル1F
名古屋支店	tel.052-858-2420 fax.052-858-2461 〒466-0033	名古屋市昭和区台町1丁目23
金沢営業所	tel.076-240-2300 fax.076-240-3791 〒920-0364	金沢市松島2丁目209
京都営業所	tel.075-344-9611 fax.075-344-7664 〒600-8108	京都市下京区五条通新町西入る西鈴屋町18トミタビル4F
大阪支店	tel.06-6260-0821 fax.06-6260-0822 〒541-0053	大阪市中央区本町4-1-7 第二有楽ビル6F
神戸営業所	tel.078-382-0173 fax.078-382-0190 〒650-0025	神戸市中央区相生町4丁目4-14 グランダーブル2F
岡山営業所	tel.086-244-2222 fax.086-244-1612 〒700-0971	岡山市野田3丁目23-7
広島支店	tel.082-232-0439 fax.082-232-0432 〒733-0037	広島市西区西観音町9-7 なかよしビル1F
高松営業所	tel.087-868-0434 fax.087-868-0491 〒760-0079	高松市松縄町50-13
福岡支店	tel.092-947-2661 fax.092-947-2706 〒811-2414	福岡県粕屋郡篠栗町和田805-2
鹿児島営業所	tel.099-259-2911 fax.099-259-2855 〒890-0052	鹿児島市上之園町25-1 KBC中央ビル1F

トソー株式会社 ●お客様相談室 **tel.03-3552-1002**
ホームページアドレス <http://www.toso.co.jp>

本社 〒104-0033 東京都中央区新川1-4-9 ※この取扱説明書は再生紙を使用しています。

目次

■安全上のご注意	2
■製品全体図及び部品名称	4
■製品の取付け／取外し方法	5
■ガイドフレームの取付け方法	8
■操作方法	9
■“故障かな”と思ったら	10
■メンテナンスシール	10
■梱包材の処理方法	10
■ブラインドのお手入れ方法	11

安全上のご注意(必ずお守りください)

※本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

- 本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



注意

製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

- 本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。



製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。



製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■取付け上のご注意(取付け前に必ずお読みください)



警告

- ⊘ 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ❗ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地を取付けていない場合は落下の原因になります。
- ❗ 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。



注意

- ⊘ 本製品は屋内用です。屋外へは取付けしないでください。
- ⊘ 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けしないでください。
- ❗ 製品は、水平に取付けてください。



■使用上のご注意(ご使用前に必ずお読みください)



警告

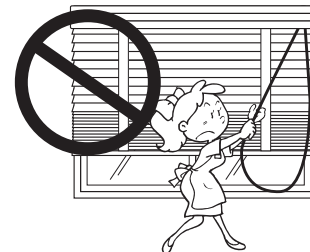
- ⊘ コードが体に巻きついたり、引っかかるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。
- ❗ 操作しない時は、お子様の手が届かない位置で操作コードを束ねて、安全タッセルで留めてください。
- ⊘ 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。



日本ブラインド工業会

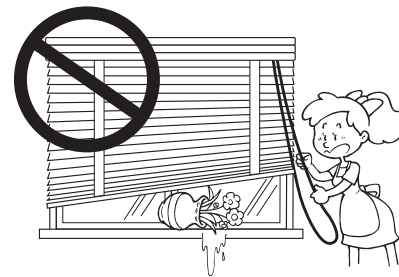
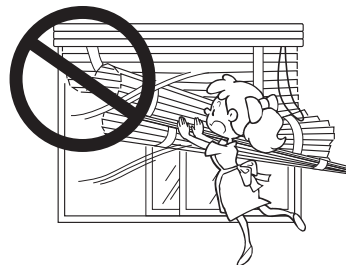


急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品の落下や、破損などの恐れがあります。

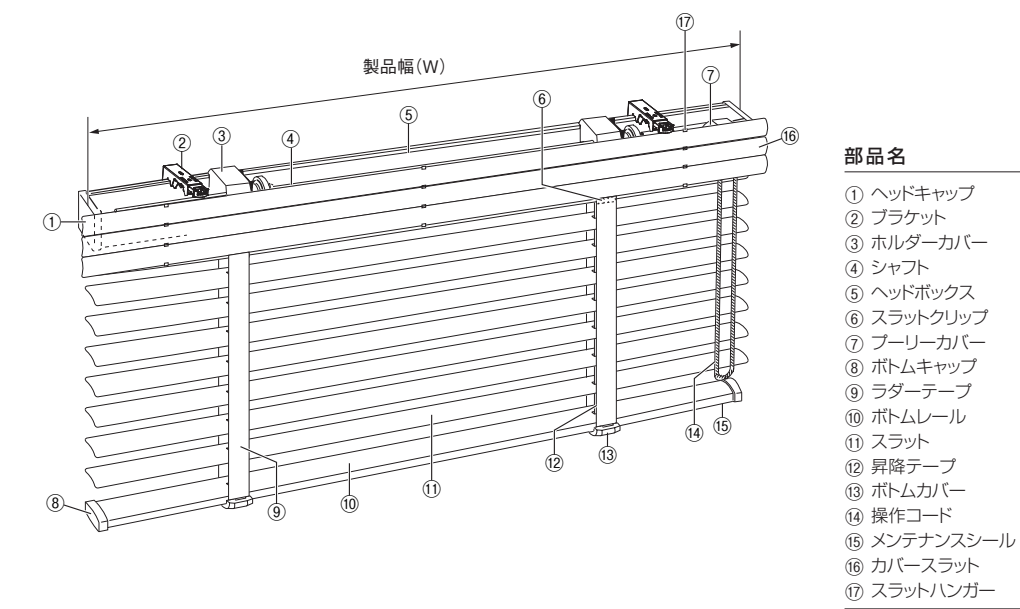


注意

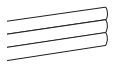
- ⊘ 強風の時は、必ず窓を閉めるかスラット(はね)をたたみ上げた状態にしてください。
- ⊘ メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。
- ⊘ 火のそばでの使用は絶対におやめください。
- ⊘ 必ず操作コードを持って操作を行ってください。スラット(はね)やボトムレールを持って操作を行わないでください。
- ⊘ 昇降動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。



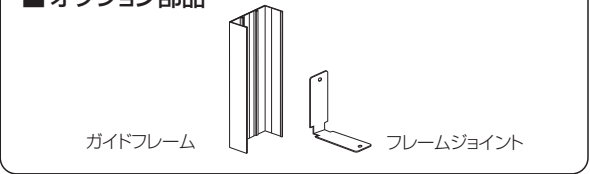
製品全体図及び部品名称



■ 付属部品

部品名	ブラケット	ブラケット取付けネジ (ナベφ3.5×20)	安全タッセル	スラットハンガー	カバースラット
製品幅 (mm)					
640~1600	2 個	4 本	1 個	3 個	3 枚
1610~3000	3 個	6 本			
3010~4000	4 個	8 本			

■ オプション部品



■ 製品重量 3.9kg(幅2000mm 高さ2000mmの場合)

製品の取付け/取外し方法

※ オプションのガイドフレームをご使用になる場合は、P.8「ガイドフレームの取付け方法」を参考に、先にガイドフレームを取付けてください。

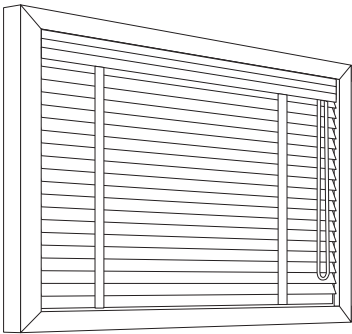


注意

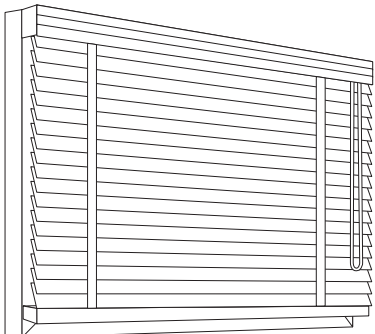
- 付属部品のネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ブラケットは下地にしっかりと取付けてください。

■ 取付けの種類

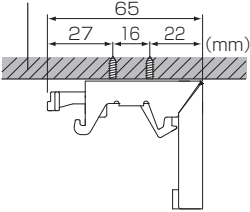
〈天井付けの場合〉



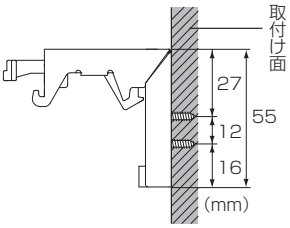
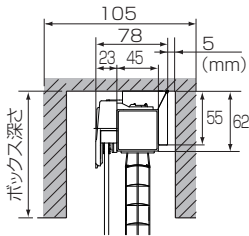
〈正面付けの場合〉



取付け面

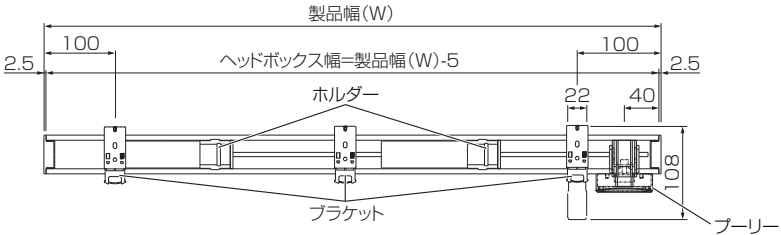


〈カーテンボックス付けの場合〉



■ ブラケットの取付け位置

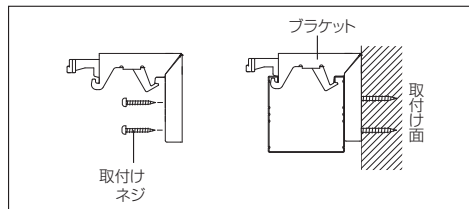
- ブラケットはプーリーや、ホルダーのある位置を避けて取付けてください。
- ブラケットを3個以上使用するときには、なるべく等間隔になるように取付けてください。



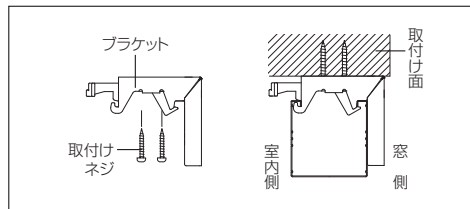
■ ブラケットの取付け方法

- ブラケットを付属の取付けネジで取付けてください。

〈正面付け〉

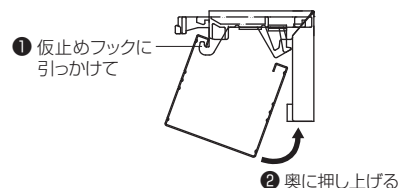


〈天井付け〉



■ 製品本体の取付け方法

- ① スラット(はね)をたたみ上げた状態でブラケットの仮止めフックにヘッドボックスの手前の溝を引っ掛けます。
- ② ヘッドボックスを『カチッ』と音がするまで押し上げてください。



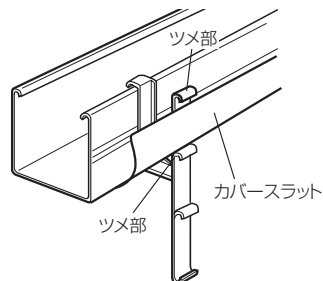
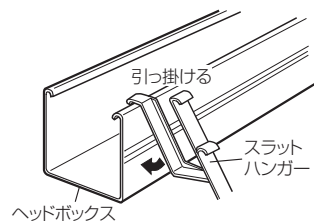
注意

- ❗ ヘッドボックスがブラケットに確実に固定されているか確認してください。

■ カバースラットの取付け方法

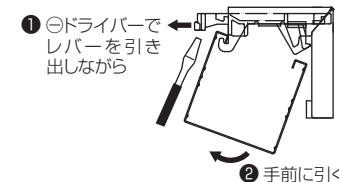
- ① スラットハンガーについている両面テープの保護紙をはがし、ヘッドボックスに取付けてください。
- ② カバースラットを下のツメ部に差し込み、スラットをつまむようにして上のツメ部に差し込んでください。

※ ②の要領で他の2枚も取付けてください。



■ 製品本体の取外し方法

- ① スラット(はね)をたたみ上げた状態で製品本体を持ち、○ドライバーでレバー引き出しながらヘッドボックスを手前に引いてください。
- ② 製品本体を仮止めフックから外してください。

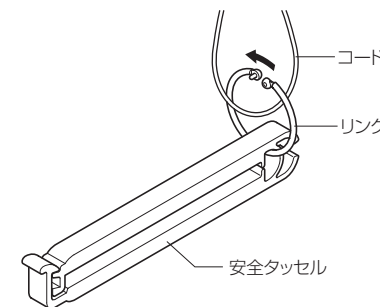


注意

- ❗ ブラケットから製品を取外す際は、必ず手で支えながら作業してください。

■ 安全タッセルの取付け/使用方法

- この安全タッセルは、お子様が操作コードやボールチェーンを首や体に巻きつけて、思わぬ事故を招くことを防止するための部品です。
- 付属のリングで、安全タッセルを操作コードやボールチェーンに取付け、お子様の手が届かない位置で操作コードやボールチェーンを束ねて、留めてください。

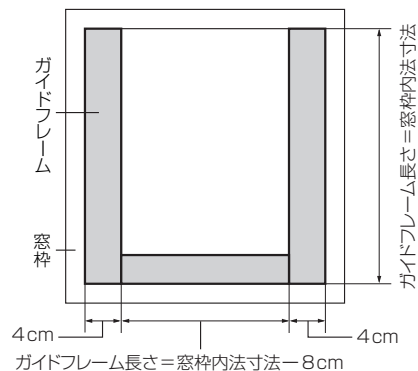


ガイドフレーム(オプション)の取付け方法

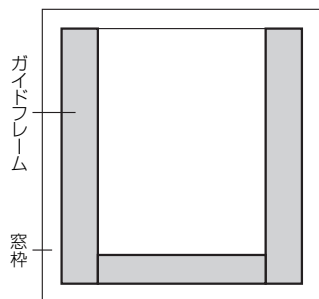
①ガイドフレームを窓枠内法寸法に合わせてカットしてください。

※ 横のガイドフレームは窓枠内法寸法と同じにしてください。

※ 下のガイドフレームは窓枠内法寸法より8cmマイナスしてください。

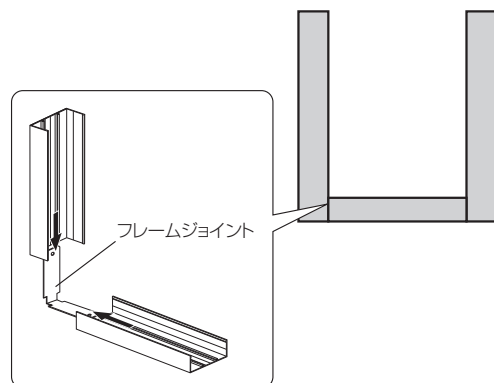


③窓枠にガイドフレームを入れてください。



⑤P.5「製品の取付け/取外し方法」の手順に従って製品本体を取付けてください。

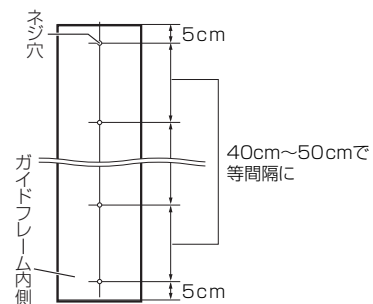
②ガイドフレームの突合わせ部をフレームジョイントでジョイントして組み立ててください。



④下図を参考にガイドフレームの内側からネジを打って固定してください。

※ ガイドフレーム用の取付けネジは同梱されておりません。下地の種類に応じた適切なネジをご用意ください。

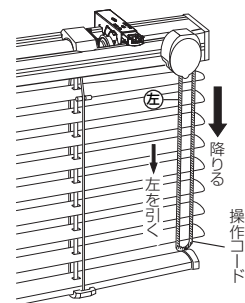
※ ガイドフレームにはネジ穴があいていません。施工時に穴をあけてください。



操作方法

■ブラインドの降ろし方

左側の操作コードを引き続けると降ります。

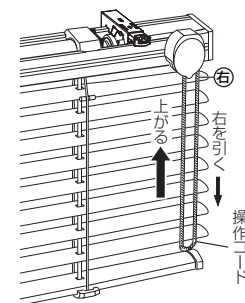


■ブラインドの止め方

操作コードから手を離すとその位置で止まります。

■ブラインドの上げ方

右側の操作コードを引き続けると上がります。



■スラット(はね)の角度調節

右または左の操作コードを引いて調節してください。

※ スラットを降ろしている途中で、ボトムレールが障害物にあったときストップがかかります。障害物を取り除いてから再度操作しなおしてください。

※ スラットが最下部まで降りきったときもストップがかかります。(昇降コードが逆に巻かれるのを防ぐためで故障ではありません。)

※ 以上のような時に、無理に操作コードを引くと故障の原因となりますのでご注意ください。

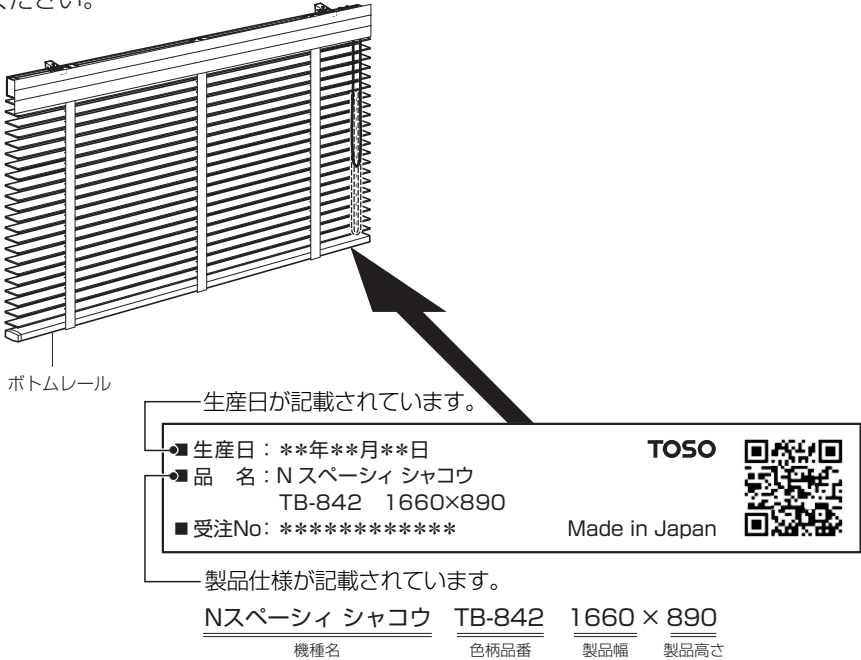
“故障かな”と思ったら

■こんなとき

現 象	原 因	処 置
●動かない	→ ボトムレールが障害物にあたっている。	●障害物を取り除いてからブラインドを少し上げると動きます。

メンテナンスシール

●お買い上げの製品には、ボトムレール底面に製品情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。製品に関するお問い合わせや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。



●メンテナンスシールにQRコードが印刷されている場合は、QRコード対応の携帯電話で撮影すると携帯サイトにアクセスでき、製品情報を入手することができます。
※シール設置場所・QRコードへの汚れ・破損などにより、読み取れない場合もございますのでご注意ください。

梱包材の処理方法

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。
- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

ブラインドのお手入れ方法

⚠ 注意

- ❗ 洗剤で使用する場合は台所用合成洗剤を薄めてお使いいただき、その後必ず水拭きしてください。その他の洗剤やシンナーなどは使用しないでください。
- ❗ スラット(はね)の端面は危険ですので、お手入れの際は、軍手等をつけケガをしないように充分ご注意ください。
- ⊘ 日頃から羽根ばたきや化学モップ等でこまめにお手入れしてください。長期間油気が付着すると、塗装が剥離することがありますのでご注意ください。

用意するもの ●ビニールシート ●小型ホウキまたはハンディモップ ●ゴム手袋 ●軍手 ●バケツ ●台所用合成洗剤(中性) ●ぞうきん

- ①ホコリや液だれにそなえて、ブラインドの下にシートを敷きます。
- ②スラット(はね)やコードのホコリをざっと払います。小型ホウキかハンディモップを使います。
- ③ゴム手袋の上に軍手を重ねてはめます。バケツに用意した洗剤溶液に浸して、スラット(はね)を数枚ずつ指で挟み、左右にすべらせながら表面と裏面の汚れを拭いていきます。
- ④汚れの目立つ部分は1枚ずつ拭いてください。
- ⑤最後に全体を水拭きしたあと、ブラインドを降ろした状態で自然乾燥させます。